

## 当施設にて外科的矯正治療を受けられた患者様へ

この度、東京歯科大学千葉歯科医療センター 口腔外科・矯正歯科において下記の内容にて研究を行うこととなりました。内容をお読みになり、ご理解いただけましたら、研究にご協力くださいますようお願いいたします。

### 1. 研究課題名

外科的矯正治療に関する実態調査

### 2. 対象者および対象期間

2017年4月1日から2018年3月31日までの間に当施設で顎矯正手術を受けられた患者様

### 3. 研究の目的・意義

近年、外科的矯正治療も認知度を高め、日本国内で毎年約3000例の顎矯正手術が実施されるようになりました。特定非営利活動法人 日本顎変形症学会では平成20年にわが国における顎変形症に対する実施調査を行い、その調査結果を学会会員にフィードバックすることにより、顎変形症治療における施設間差を解消し、顎変形症に対する医療の質と安全性を向上させ、さらには医療者と患者の相互理解に役立ててまいりました。前回の実態調査から10年が経過し、手術前・手術後の矯正治療にも大きな変化が現れてきました。そこで今回、顎変形症に対する外科的矯正治療の実態に関する詳細なデータを収集することを目的として学会より調査依頼がまいり、当施設としてはその研究に協力していく所存です。

### 4. 研究の方法

対象の患者様の診療録と手術記録から当施設の年間手術実施例数、手術前・手術後の矯正治療の期間、歯科矯正用アンカースクリュー（矯正治療で使用するスクリュー）の使用等について日本顎変形症学会のアンケート書式により調査を行います。調査結果のデータは日本顎変形症学会に提供し、学会にて各施設のデータがとりまとめられます。

提供する情報の項目；診断名、手術術式、手術時間、出血量、入院期間、顎間固定期間、矯正治療内容、合併症・偶発症

### 5. 対象の患者様に生じる負担ならびに予測されるリスクおよび利益について

本研究は通常の診療で採取した資料を使用しますので、本研究によって対象の患者様に負担やリスク・何らかの利益等が生じることはございません。

### 6. 研究への参加の同意と撤回について

本研究で使用する患者様のデータは個人を識別することができませんが、ご自分のデータを使用されたくない方は下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

## 7.その他

- 本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。
- 本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

### お問い合わせ先

東京歯科大学 千葉歯科医療センター 口腔外科・矯正歯科

研究責任者（情報管理責任者） 成田真人（口腔外科）立木千恵（矯正歯科）

連絡先 261-8502

千葉県美浜区真砂 1-2-2

東京歯科大学千葉歯科医療センター 口腔外科・矯正歯科

電話：043-270-3901（口腔外科）

043-270-3903（矯正歯科）